

企画提案書

1 研究会の支援について

区の特性及び本事業の趣旨を踏まえ、研究会をどのように進めるか、ファシリテーションの体制も含め、具体的に記載してください。また、研究員の政策提案に客観性をもたせるための支援内容を記載してください。

本事業の趣旨

中学生・高校生世代の若者に港区の特性の理解を深めるとともに、自らの視点で社会課題を捉え、政策提案を行うプロセスを通じて、若者の区政への理解と参加意識を高め、その意見を区政に反映させる契機とする。

上記を踏まえ、研究会の目標と方針を以下の通り設定し推進する。

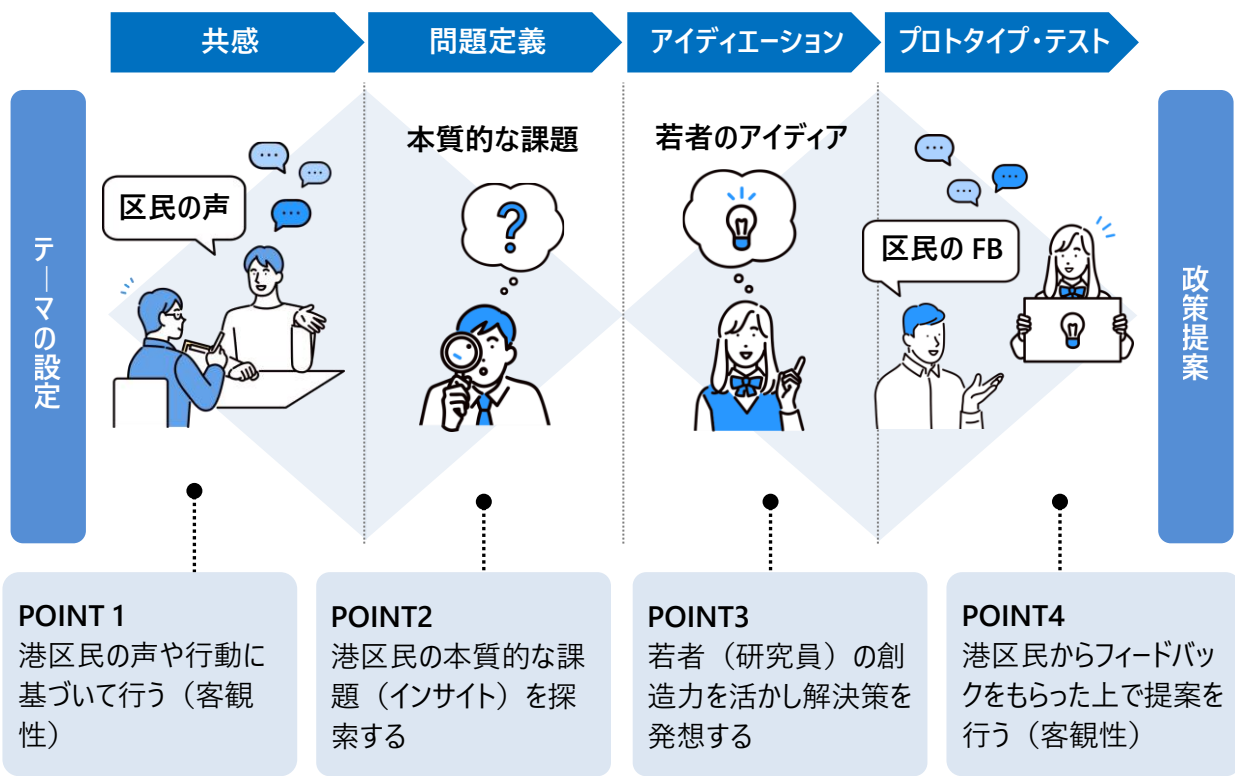
目標・方針 1

目標 本事業を通じて、若者の政策提案を実際に区政に反映させること。

方針 港区民の声（客観的事実）を起点に、本質的な課題の探索と若者の創造力を活かした解決策を発想するデザイン思考のプロセスを適用し、若者の視点で港区の課題を捉え、若者の創造力による政策提案の立案を実現する。

〔補足〕デザイン思考について

デザイナーの創作活動（人間中心の課題探索と解決方法の発想）を体系化した方法論



CHECK!

若者（研究員）が主体となり、港区民の声を聞きながら進める

港区民



若者（研究員）

※ 印刷はA4サイズとしてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とします。

※ 補足資料（任意。両面印刷1枚まで）を含め、両面印刷2枚までとします。

企画提案書

1 研究会の支援について

区の特性及び本事業の趣旨を踏まえ、研究会をどのように進めるか、ファシリテーションの体制も含め、具体的に記載してください。また、研究員の政策提案に客観性をもたせるための支援内容を記載してください。

【実施内容と体制】

	内容	弊社の役割
任命式 テーマ選定	港区様から区の特性或本事業の趣旨、課題等を研究員にご共有いただいた上で、小論文で記載した内容をもとに、各チームで関心を持つテーマを選定	イントロダクション説明 グループワークサポート 研究会のファシリテーション
第1回研究会 リサーチ設計	デザイン思考におけるユーザリサーチの手法について講義したあと、港区民の皆様へのインタビュー、観察の設計を実施	講義実施 グループワークサポート 研究会のファシリテーション
フィールドワーク1 リサーチ	リサーチ設計した内容にしたがって、港区民の皆様に対して行う、研究員のインタビューや観察の実施を支援	リサーチサポート
第2回研究会 分析	分析について講義を実施したあと、リサーチ結果を分析し、ペルソナ（対象とする区民像）の作成とその課題の抽出を実施	講義実施 グループワークサポート 研究会のファシリテーション
第3回研究会 アイディエーション	アイディエーションについて講義及び他区の取り組み事例や、テーマに関する参考事例の調査結果をインプットした上で、ペルソナとその課題をもとにアイデアを導出し、チームごとに2～3つを選定	講義実施 取り組み事例の説明 グループワークサポート 研究会のファシリテーション
第4回研究会 プロト・テスト設計	プロトタイプ・テストについて講義を実施したあと、プロトタイプを制作し、これを評価してもらうためのユーザテスト設計を実施	講義実施 グループワークサポート 研究会のファシリテーション
フィールドワーク2 ユーザテスト	港区民の皆様に対して行う、研究員のプロトタイプ評価インタビューの実施を支援	ユーザテストサポート

※研究会実施後、状況に応じて各チームのアフターフォローも実施

- 統括責任者：加藤 | PM：佐藤 | デザイナー：友杉、大橋
- 研究会の企画・品質管理：加藤、佐藤
- 研究会の準備およびファシリテーション：佐藤、友杉
- 研究会実施中の各グループサポート：4名で対応（※最大4グループの想定）

目標・方針 2

目標

本事業を通じて、若者の区政への理解と参加意識を高めること。

方針

若者による政策提案の立案だけでなく、本事業の前後における若者（研究員）の区政の理解度および参加意識の変化をアンケートにより測定し、効果を検証する。

BEFORE

- ✓ 区政の理解度
- ✓ 区政への参加意識

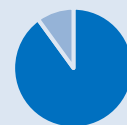


本事業の実施



AFTER

- ✓ 区政の理解度
- ✓ 区政への参加意識



※ 印刷はA4サイズとしてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とします。

※ 補足資料（任意。両面印刷1枚まで）を含め、両面印刷2枚までとします。

補足資料

【実施内容・成果物・役割分担詳細】(1/2)

任命式・テーマ選定

概要	<ul style="list-style-type: none"> 任命式 イントロダクション テーマ設定のグループワーク 	[成果物]	<ul style="list-style-type: none"> テーマシート 	[港区様の役割]	<ul style="list-style-type: none"> 会場提供 研究員への事前連絡 港区の基本情報、本事業の趣旨・背景、港区の課題の研究員への共有
講義	港区イノベーションラボを開始するにあたり、イントロダクションの講義を実施				
ワーク	類似テーマごとに編成したチームに分かれ、各学生が小論文で記載した内容をもとに、各チームで関心を持つテーマを選定				

第 1 回研究会：リサーチ設計

概要	<ul style="list-style-type: none"> サービスデザイン概論講義 リサーチの基礎講義 リサーチ設計のグループワーク 	[成果物]	<ul style="list-style-type: none"> サービスデザイン概論講義テキスト ユーザーリサーチ基礎講義テキスト インタビューシート 	[港区様の役割]	<ul style="list-style-type: none"> 会場提供 研究員への事前連絡
講義	サービスデザインプロセスにおけるユーザーリサーチの手法について基礎講義を実施				
ワーク	インタビュー（区民の皆様やご来所される方）、現場観察の設計をグループで実施				

フィールドワーク 1：リサーチ

概要	<ul style="list-style-type: none"> リサーチ（現場観察・インタビュー）の実践 	[成果物]	<ul style="list-style-type: none"> 現場観察結果 観察記録動画 インタビュー結果 インタビュー記録動画 	[港区様の役割]	<ul style="list-style-type: none"> 会場提供 調査対象者の招集 研究員への事前連絡
ワーク	リサーチ設計した内容にしたがって、港区民の皆様に対して行う、研究員のインタビューや観察の実施を支援				

第 2 回研究会：分析

概要	<ul style="list-style-type: none"> 分析の基礎講義 ペルソナ作成のグループワーク 課題の抽出のグループワーク 	[成果物]	<ul style="list-style-type: none"> 分析基礎講義テキスト ペルソナ ペルソナの課題 	[港区様の役割]	<ul style="list-style-type: none"> 会場提供 研究員への事前連絡
講義	分析プロセスで用いられる手法、その実行方法、成果物、実行のポイントについて基礎講義を実施				
ワーク	分析手法の一つであるペルソナ作成、課題の抽出をグループごとに実施				

※ 印刷はA4サイズとしてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とします。

※ 補足資料（任意。両面印刷1枚まで）を含め、両面印刷2枚までとします。

補足資料

【実施内容・成果物・役割分担詳細】(2/2)

第 3 回研究会：アイディエーション

概要	<ul style="list-style-type: none"> アイディエーションの基礎講義 アイディエーションのグループワーク 	[成果物]	[港区様の役割]
講義	アイディエーションプロセスの実行方法、成果物、実行のポイントについて基礎講義を実施	<ul style="list-style-type: none"> アイディエーション基礎講義テキスト 選ばれた 2～3 のアイデア 	<ul style="list-style-type: none"> 会場提供 研究員への事前連絡 研究員への実現可能性のアドバイス
ワーク	ペルソナ、課題をもとにアイデアを導出し、グループごとに 2～3 のアイデアを選定		

第 4 回研究会：プロトタイプ・テスト設計

概要	<ul style="list-style-type: none"> プロトタイプ・テストの基礎講義 プロトタイプ製作のグループワーク ユーザテスト設計のグループワーク 	[成果物]	[港区様の役割]
講義	プロトタイプ・テストプロセスの実行方法、成果物、実行のポイントについて基礎講義を実施	<ul style="list-style-type: none"> プロトタイプ・テスト基礎講義テキスト サービスコンセプト ユーザテスト設計 	<ul style="list-style-type: none"> 会場提供 研究員への事前連絡
ワーク	選ばれたアイデアを肉づけし、プロトタイプを制作、評価してもらうためのユーザテスト設計を実施		

フィールドワーク 2：ユーザテスト実施

概要	<ul style="list-style-type: none"> ユーザテスト（インタビュー）の実践 	[成果物]	[港区様の役割]
ワーク	港区民の皆様に対して行う、研究員のプロトタイプ評価インタビューの実施を支援	<ul style="list-style-type: none"> ユーザテスト結果 インタビュー記録動画 	<ul style="list-style-type: none"> 会場提供 調査対象者の招集 研究員への事前連絡

政策提案プレゼン準備

ワーク	ユーザテストの結果を基に、プレゼン資料のブラッシュアップ、各ラボの内容まとめ、政策提案プレゼンの準備を実施	[成果物]	[港区様の役割]
		<ul style="list-style-type: none"> 政策提案プレゼン資料 	<ul style="list-style-type: none"> 会場提供 研究員への事前連絡

※ 印刷はA4サイズとしてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とします。

※ 補足資料（任意。両面印刷1枚まで）を含め、両面印刷2枚までとします。

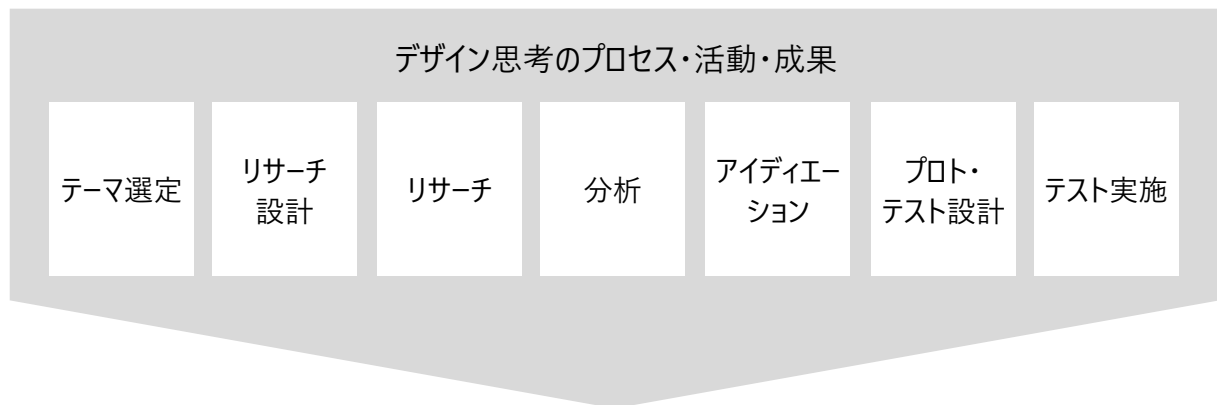
企画提案書

2 政策提案プレゼンテーションの支援について

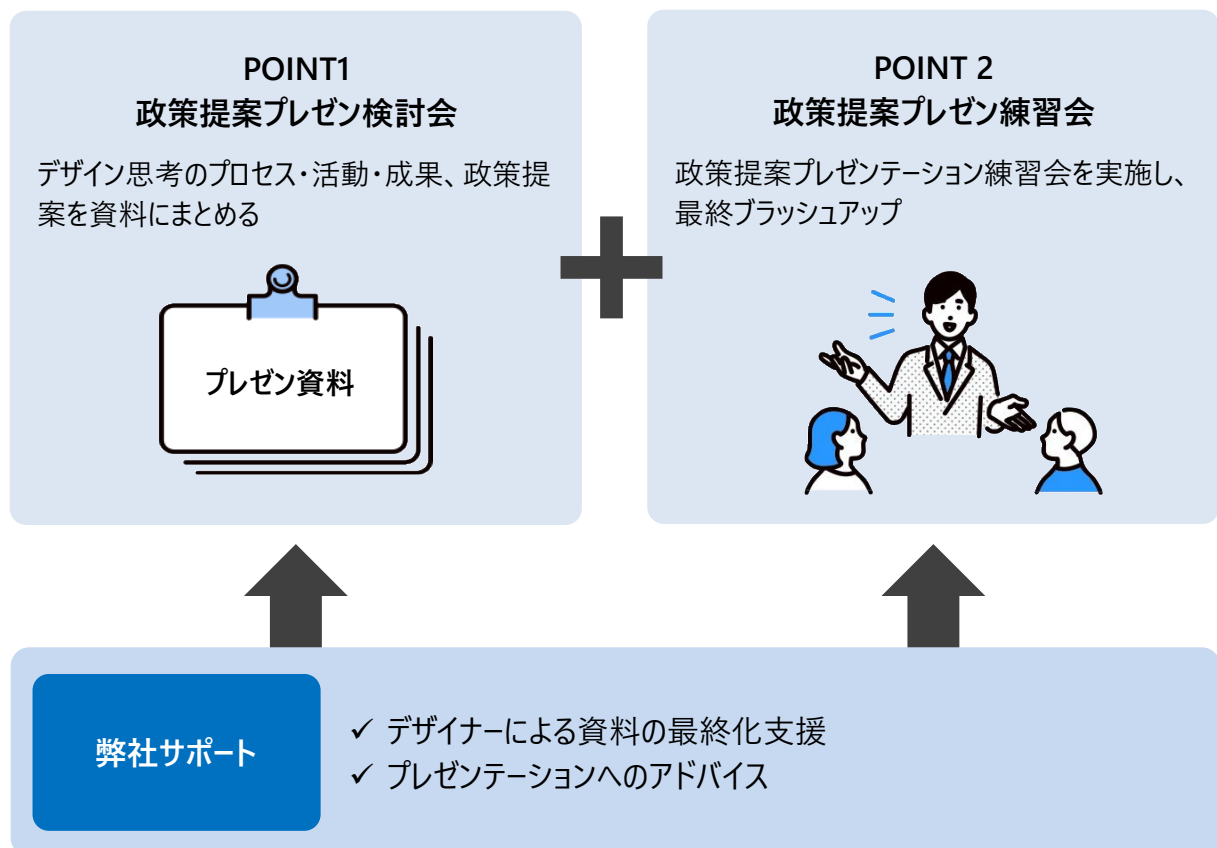
政策提案プレゼンテーションを行えるよう、当日までの運営計画や研究員へのサポート体制について具体的に記載してください。

前フェーズのデザイン思考のプロセスによる各種成果物をインプットとし、政策提案プレゼンの内容を決定する検討会の設計と、当日のファシリテーションを実施。プレゼンテーションの資料については、検討会の内容を考慮し、弊社デザイナーが資料作成を支援。政策提案プレゼンの前には、練習会の支援も実施。

INPUT



政策提案プレゼンテーション準備



※ 印刷はA4サイズとしてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とします。

※ 補足資料（任意。両面印刷1枚まで）を含め、両面印刷2枚までとします。

企画提案書

2 政策提案プレゼンテーションの支援について

政策提案プレゼンテーションを行えるよう、当日までの運営計画や研究員へのサポート体制について具体的に記載してください。

政策提案プレゼン資料イメージ

テーマ選定

港区の基本情報

港区の特性

港区の問題・課題

研究員の希望

01

02

テーマ

03

04

リサーチ設計

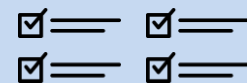
リサーチの基本

目的・目標

テーマの内容

インタビューシート

テーマ、目的に沿って設計したインタビュー項目



リサーチ

インタビュー・観察内容 Aさん

インタビュー・観察内容 Bさん

インタビュー・観察内容 Cさん



分析

ペルソナ (事実に基づいて作成)

- 基本情報
- ライフスタイル
- 行動特性
- 困りごと など



課題：どうすれば区民に～できるだろうか？

アイディエーション

アイデア 1



コンセプト

アイデア 2



コンセプト

アイデア 3



コンセプト

プロトタイプ

ストーリーボードでまとめる

現状



課題



解決策



結果



テスト結果

よかった点

- ・評価スコア
- ・評価コメント



改善点

- ・評価スコア
- ・改善コメント



まとめ

今後の展望

実現に向けて

研究員の思い

※ 印刷はA4サイズとしてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とします。

※ 補足資料(任意。両面印刷1枚まで)を含め、両面印刷2枚までとします。

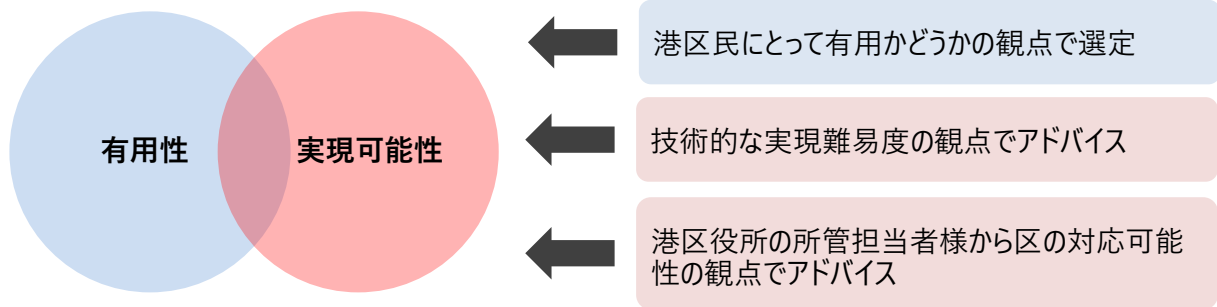
企画提案書

3 研究員に対するフィードバックについて

研究員の提案が区の事業や予算に活かされるよう、政策提案を実現につなげるために工夫する点を記載してください。また、研究員へのフィードバック計画について、具体的な内容を記載してください。

政策提案実現に向けた工夫

アイディエーション研究会にて、アイデア選定の際に、有用性の検討を主としながら、実現可能性について、弊社からは技術的な実現難易度の観点でアドバイス、港区役所の所管担当者様から区の対応可能性のアドバイスも受けながら区として実行可能かつ有用なアイデアを選定。

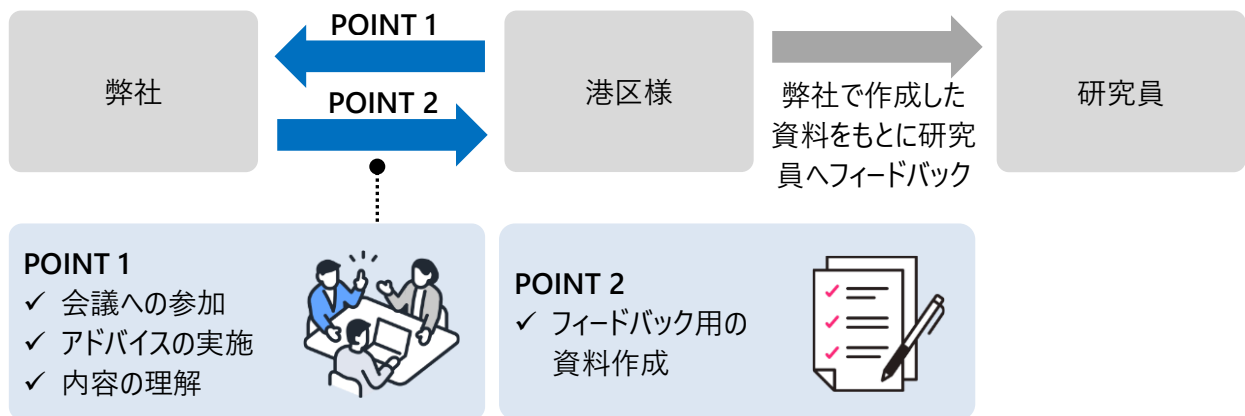


[有用性と実現可能性のアイディアマッピングと選定の考え方]

有用性	優先度中	優先度高	優先度 [高] 有用性が高く、実現可能性も高い
	優先度低	優先度中	優先度 [中] 有用性は高いが、実現可能性がやや低い 実現可能性は高いが、有用性がやや劣る
			優先度 [低] 有用性が低く、実現可能性も低い
		実現可能性	

研究員へのフィードバック計画

研究員からの区への提案について、最終的な評価を前向きに研究員にフィードバックするため、区の会議に弊社も参加しながら、提案に関する評価を理解し、その文脈を活かして資料を作成。



※ 印刷はA4サイズとしてください。文字のサイズは原則として11ポイント以上とします。

※ 補足資料（任意。両面印刷1枚まで）を含め、両面印刷2枚までとします。